

<p style="text-align: center;">Devotion Guide/ユースマナ</p> <h1 style="text-align: center;">Youth Manna</h1> <p>マルコ1:35 さて、イエスは朝早く、まだ暗いうちに起きて寂しいところに出かけて行き、そこで祈っておられた。</p>	<p style="text-align: center;">2023/11/20(月) <b>箴言8:22-36</b></p> <p>●この箇所「わたし」とは知恵そのものの方であるイエス様のことを言っているよ。「わたし」がいつから存在されていたか、また何をされたかを読んでみよう(22-31)。君はどんなところに感動する？</p> <p>●32節から「子たちよ」と呼びかけていることばに目を留めよう。聞く人に対する祝福と、聞かない人にある結果はどのようだと書いてあるかな？</p> <p>★今日、いのちの道を選んで歩もう！そしてそのために祈ろう！</p>	<p style="text-align: center;">2023/11/21(火) <b>箴言9章</b></p> <p>自分は変わる必要があると痛感している者に対する呼びかけがここにある。「ここに来なさい」とは私たちにに対する神様の呼びかけだね。</p> <p>誰かに叱られた時、私たちはどんな反応をしているだろうか？7-12節を読んで、自分の内にどのような態度が必要か考えてみよう。本当に成長する人は、自分は正しいと思ひ聞こうとしない人だろうか。それともへりくだって叱責を受け止める人だろうか。</p> <p>自分に都合の良いことばを聞こうとする誘惑は常にある。神様を恐れる心を持ち、知恵を得ることができるよう祈ろう！</p>	<p style="text-align: center;">2023/11/22(水) <b>箴言10:1-16</b></p> <p>本章は、各節の一行と二行が反意語を用いることで、生活の中の真理を読者に伝えている。</p> <p>・心に知恵のある者は命令を受け入れ…(8) 「心に知恵ある者」とは「知恵とは何か」を身をもって解き明かされたイエス様を心の中に招き入れることではないか。そのような人は神の命令を受け入れ、命を得る。一方、「無駄口をたたく」とは不必要な言葉が多いことである。その行き着く先が滅びであることを聖書は語っている。</p> <p>・憎しみは争いを引き起こし、愛はすべての背きをおおう…(12) すべての背きをおおう力は愛にあり、その愛を具体化された方がイエス様である。イエス様がなしてくださったわざは、十字架での自己犠牲であった。私たちがイエス様の愛に根ざして歩めるよう祈り願ってきたい。</p>
<p style="text-align: center;">2023/11/23(木) <b>箴言10:17-32</b></p> <p>今日の箇所は昨日に続き、対比ですつと語られている。今日は特に19節に目を向けよう。「ことば数が多いところには、背きがつきもの。自分の唇を制する者は賢い人。」</p> <p>口は人を励ますことができる一方、口が軽い、口は災いの元など使い方を間違えば人を傷つけたり罪を犯すことにもなる。言葉には責任がある。神様にある正しい用い方をしよう。</p> <p>正しい者、悪しき者なら私たちは何を選ぶべきかは明確である。しかしそれを選び続けることが難しいのも分かっている。だからこそ神様に祈りより頼もう！</p>	<p style="text-align: center;">2023/11/24(金) <b>箴言11章</b></p> <p>箴言には人生にとって大切なことばが散りばめられているね。</p> <p>●v2高慢な人と謙遜な人はそれぞれ何を受け取るかな？キミが今日謙遜に取り組むべきことは何だろう？</p> <p>●v14指導者がいないとどうなる？キミにとってリーダーは誰？自分のリーダーのために5分祈ろう！</p>	<p style="text-align: center;">2023/11/25(土) <b>箴言12章</b></p> <p>私たちが普段何気なく使っていることば。その一言で周りの人を落ち込ませることも喜ばせることもできるね。私たち自身も励ましのことば、時には成長のために注意のことばも受けるよね。</p> <p>みことばは神様から君を愛している心が書かれたことばのプレゼントなんだ。</p> <p>そのみことばに養われながら、まわりの人たちの喜びとなることばを流せるよう祈ろう！</p>	<p style="text-align: center;">2023/11/26(日) <b>箴言13章</b></p> <p>箴言の著者ソロモン王が繰り返して伝えているのは「主を恐れて生きる」ことです。</p> <p>その具体的なものとして、「みことばを尊ぶ」生き方と、「みことばを大切にしない」生き方が何度も対比して書かれています。自分はどちらの生き方でしょうか。</p> <p>今日のデボーションを通して、どちらを選ぶだろうか。</p> <p>いのちのことばであるイエス様を選ぶことができるように祈ろう。そして、明日も明後日も、朝ごとにイエス様を尊ぶ生き方を選びよう！</p>